

2025年1月14日
株式会社日本政策金融公庫

宮城県農業高等学校がグランプリを受賞 ～第12回「高校生ビジネスプラン・グランプリ」開催結果～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）は、第12回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」の最終審査会を1月12日（日）、東京大学において開催しました。当日は、過去最多の参加校数536校・プラン数5,151件の中から選ばれたファイナリスト10組がプレゼンテーションを行い、宮城県農業高等学校の「チーム温故知新」が最優秀賞となるグランプリを獲得しました。

プレゼンテーションに先立ち、石破内閣総理大臣から高校生に向けたビデオメッセージをいただきました。

グランプリを受賞したプランの「Re:温故知新」は、失敗から気付きを得て、従来の常識とは異なる栽培方法を発見し、実証実験による検証からビジネス化まで行った生徒たちの行動力等が高く評価され受賞に至りました。

グランプリを受賞した「チーム温故知新」からは、「3年間様々な研究をしてきて、この結果につながったと思います。この会場で高校生の皆さんに会えたことが一番嬉しいです」というコメントを頂きました。

日本公庫は、起業を増やし、活力あふれる日本を創っていくために、これからも次世代を担う若者の創業マインド向上に取り組んでいきます。



【 会場の様子 】



【 グランプリ受賞 チーム温故知新 】



【 プレゼンテーションの様子 】

(※) 最終審査会の様子や石破内閣総理大臣からのビデオメッセージは、以下のURLよりご覧いただけます。

最終審査会の様子：<https://www.youtube.com/@jfcbgp>（視聴可能期間：2025年3月31日まで）

石破内閣総理大臣のメッセージ：https://www.jfc.go.jp/n/info/info_bn/news250114.html

【第12回「創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」最終結果】

受賞	学校名 ＜グループ名または個人名＞	プランタイトル	プラン内容
グランプリ	宮城県農業高等学校 ＜チーム温故知新＞	Re:温故知新	稲作農家の肥料費高騰問題を解決するため、新しい栽培方法と新肥料を開発し、全国の農家に販売するプラン
準グランプリ	浜松学芸高等学校 ＜浜松学芸高校社会科学部地域調査班＞	防災と観光で災害と共に生きる 社会をつくる3日体験プラン	浜松市の廃校に宿泊し災害時の避難生活を3日間体験できるパッケージを提供し、防災意識の向上を図るプラン
審査員 特別賞 (発表順)	熊本県立玉名工業高等学校 ＜V Ostriches＞	熊本から世界へ工業女子が伝える 新材料の魅力	熊本大学が開発した新材料「KUMADAI マルチ機能マグネシウム合金」を活用し、高性能フライパンを製造・販売するプラン
	智辯学園和歌山高等学校 ＜カロリーメイトブルーベリー味＞	らくSAS コルセット 睡眠時無呼吸症候群で苦しむ人をゼロに	睡眠時無呼吸症候群(SAS)の患者向けに、いびき軽減効果があるコルセットを製造・販売し、睡眠不足解消を図るプラン
	早稲田大学本庄高等学院 ＜中塚 ノア＞	qUick	Z世代のECサイトでの買い物を促進するため、“ワクワク感”や“共有することの楽しさ”を備えたECサイトを作成・運営するプラン
優秀賞 (発表順)	青森県立名久井農業高等学校 ＜FLORA HUNTERS＞	いっぱい食べて返済不要 ～腹ぺこ学生 奨学食料支援サービス～	奨学金の返済負担軽減を図るため、東北6県の農家が連携し、学生に月1回無償で食料を提供するプラン
	静岡県立伊豆伊東高等学校 ＜伊豆伊東アグリスーツ部＞	“援農スポーツ”で心も体も健康に!!	農家の人手不足を解消するため、新たな担い手の確保に繋がるアグリスーツイベントを企画・運営するプラン
	飛鳥未来高等学校 横浜関内キャンパス ＜矢萩 友喜＞	ご縁BAR 人生を変えるきっかけを若者に	企業と若者が気軽に交流できるノンアルコールBARを運営し、多様な出会いの場を提供するプラン
	徳島県立小松島西高等学校 ＜TOKUSHIMA 雪花菜工房×藻藍部＞	食害魚の活用と藻場の養殖と ブルーカーボン DE ニッコリリレー	ウミガメなどの餌場となる藻場の喪失「磯焼け」を防ぐため、海藻を食べる食害魚を活用した商品を開発し、販売するプラン
	東京学芸大学附属国際中等教育学校 ＜中川 心之介＞	Fair Link	企業のフィランソロピー代を活用し、販売価格を抑えたフェアトレード自販機を貸出することで、フェアトレードの浸透を図るプラン